

国際華語特別集会メッセージアウトライン

2012年1月25日—26日

主題：神聖な啓示の心臓部

メッセージ 5

コロサイ人への手紙——すべてを含む無限に拡張するキリストと文化は相対する

聖書：コロサイ 1:9, 15-18, 27. 2:2, 8-9, 16-17. 3:4, 10-11, 15-16. 4:2-3

コロサイ 1:9 こういうわけで、わたしたちもこの事を聞いた日から、あなたがたのために絶えず祈り、そして願い求めています。どうかあなたがたが、あらゆる霊的知恵と理解力において、神のみこころを知る全き知識で満たされ。

15-18 御子は、見えない神のかたちであり、全被造物の中で最初に生まれた方です。16 なぜなら、万物は、天にあるものも地にあるものも、見えるものも見えないものも、位も、主権も、支配も、権威も、すべて御子の中で創造されたからです。万物は彼を通して、彼のために創造されたのです。17 また、御子は万物より先に存在し、万物は彼にあってまとまっています。18 そして御子は、召会であるからだのかしらす。彼は初めであり、死人の中から最初に生まれた方です。それは彼ご自身が、万物のうちで第一位となるためです。

27 神は彼らに、異邦人の間にあるこの奥義の栄光の豊富がどんなものであるかを、知らせたいと願われました。それはあなたがたの内にいますキリストであり、栄光の望みです。

2:2 それは、彼らの心が慰められ、彼らが愛の中で結び合わされ、理解力から来る全き確信のあらゆる豊富へと至るため、すなわち、神の奥義なるキリストを知る全き知識へと至るためです。

8-9 だれもあなたがたを、哲学とむなしいだましごとによって、とりことして奪い去ることのないように、気をつけなさい。それは人々の伝統にしたがひ、この世の初歩的教えにしたがうものであって、キリストにしたがってはいないのです。9 なぜなら、キリストの中には、神たる方の全豊満が肉体のかたちをもって住んでいるからです。

16-17 そういうわけで、食べることと飲むことについて、あるいは祭りや新月や安息日について、だれにもあなたがたを裁かせてはなりません。17 これらは来たるべき事柄の影であって、その本体はキリストにあります。

3:4 わたしたちの命なるキリストが現される時、あなたがたも、彼と共に栄光のうちに現されます。

10-11 新しい人を着たのです。その新しい人は、それを創造された方のかたちにしたがって全き知識へと至るように、新しくされつつあるのです。11 その新しい人には、ギリシャ人とユダヤ人、割礼と無割礼、未開人、スクテヤ人、奴隷、自由人はあり得ません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。

15-16 そして、キリストの平安に、あなたがたの心を裁定させなさい。この平安

のためにあなたがたも、一つからだの中で召されたのです。そして感謝にあふれていなさい。16 知恵を尽くして、キリストの言をあなたがたの内に豊かに住ませ、詩と詩歌と霊の歌とをもって、互いに教え戒め合い、恵みをもって、心から神に向かって歌いなさい。

4:2-3 うまずたゆまず祈り、感謝しつつ祈りの中で目を覚ましていなさい。3 同時に、わたしたちのためにも祈ってください。それは、神が御言のためにわたしたちに門を開いてくださって、わたしたちがキリストの奥義を語るができるためです（この奥義のために、わたしもつながれているのです）。

I. コロサイ人への手紙で明らかにされたキリストは、すべてを含む無限に拡張する方、神のエコノミーの中心性と普遍性です—— 1:15-18, 27. 2:16-17. 3:4, 11 :

- A. コロサイ人への手紙は、すべてを含む無限に拡張するキリストを啓示しています。この方は、神、人、宇宙におけるあらゆる積極的な事物の実際です—— 2:9, 16-17。
- B. キリストが当初の創造と新創造の両方で最初に生まれた方であるとは、彼がすべてを含み無限に拡張することを意味します—— 1:15, 18。
- C. すべてを含む無限に拡張するキリストは、首位の方、あらゆることで第一位である方です—— 18 節。
- D. すべてを含む無限に拡張するキリストは、神のエコノミーの中心性と普遍性、中心と周囲です—— 15-27 節. エペソ 1:10。
- E. 神のみこころは、すべてを含む無限に拡張するキリストがわたしたちの分け前となることです——コロサイ 1:9, 12。
- F. すべてを含む無限に拡張するキリストは、からだ、召会のかしらです—— 18 節。
- G. すべてを含む無限に拡張するキリストは、神の豊満です—— 19 節。
- H. すべてを含む無限に拡張するキリストは、わたしたちの栄光の望みとしてわたしたちの中に住んでいます—— 27 節。
- I. すべてを含む無限に拡張するキリストは、神の奥義です—— 2:2。
- J. すべてを含む無限に拡張するキリストは、知恵と知識のすべての宝がその中に隠されている方です—— 3 節。
- K. わたしたちは、すべてを含む無限に拡張するキリストにしたがって評価し、あらゆることを見積もるべきです—— 8 節。
- L. すべてを含む無限に拡張するキリストは、わたしたちの命です—— 3:4。
- M. すべてを含む無限に拡張するキリストは、一人の新しい人の唯一の構成要素です—— 10-11 節。
- N. からだの生活のために、わたしたちがキリストの平安にわたしたちの心を裁定させることは極めて重要なことです—— 15 節。
- O. わたしたちはキリストの言葉をわたしたちの内に豊かに住ませるべきです—— 16 節。
- P. わたしたちは、すべてを含む無限に拡張するキリストが注入され、浸透され、彼に満たされて、わたしたちの経験において彼がわたしたちのすべてとなるに至る必要があります—— 2:16-17. 3:4。

- II. 神のエコノミーにおける意図は、キリストがすべてとなることです。ですから、神が別のものでなく、キリストを欲すること、神の目にキリスト以外、何も数えられないことをわたしたちが見るのは、極めて重要です——マタイ 17:5. コロサイ 3:10-11 :
- A. すべてを含むキリストはわたしたちの中にいますが、わたしたちは彼を見て、彼を知り、彼で満たされて、絶対的に彼と一になる必要があります—— 1:27. 3:4。
- B. 神のエコノミーにおける究極の目標は、一人の新しい人を得ることです。この新しい人は、すべてを含む無限に拡張するキリストが、団体の人の中へと造り込まれて構成されたものです—— 10-11 節. 1:18. 2:9, 16-17。
- C. 一人の新しい人の中には、ただ一人のパーソンがあるだけです。それはすべてを含む無限に拡張するキリストです—— 17 節. 3:4, 10-11。
- D. コロサイ人への手紙は、すべてを含む無限に拡張するキリストが、わたしたちの天然の命のあらゆる要因、要素、面に置き換わるべきであることを啓示しています—— 1:18. 3:4, 10-11。
- III. コロサイ人への手紙で啓示されている、すべてを含む無限に拡張するキリストは、文化に相対します—— 2:9, 16-17. 3:10-11 :
- A. コロサイ人への手紙が書かれたのは、すべてを含む無限に拡張するキリストを啓示するためです。彼はわたしたちの文化を対処し、わたしたちの文化を彼ご自身で置き換えさせます。わたしたちの文化に置き換わり、わたしたちのすべてとなることができるキリストは、すべてを含む無限に拡張するキリストです—— 1:12-13, 15-20。
- B. 文化とは、わたしたちが発展させて、わたしたちを生存させ維持してきた系統的方法です——参照、創 4:16-17, 20-22 :
1. 文化とはキリストに対すこうかつな隠された代替品です。わたしたちの内側でキリストに対する究極の代替品は文化であることを認識するのは重要なことです。
 2. わたしたちの自ら作り自ら強要する文化は、キリストに対する代替品です。それはわたしたちを他の人から分離し、わたしたちを彼らと共に建造されないようにします——コロサイ 2:8, 18-19。
- C. パウロはコロサイ人への手紙で、文化の隠された事柄を対処しています。わたしたちがコロサイ人への手紙の深みの中へと入り込むなら、この書が文化を対処していることを見ます—— 3:10-11 :
1. 文化はすべての人の無意識の生活です。わたしたちは無意識的に、その中へと生まれた文化の影響の下にあり、この文化は今や、キリストに対するわたしたちの経験と享受を破壊しつつあります—— 2:16-17. 3:4。
 2. 神の永遠の定められた御旨は、団体の人を得てキリストのからだとならせ、彼を表現することですが、もし人類が文化的な意見によって分裂したままであるなら、神の定められた御旨は完成されることができません—— 1:18. 2:19. 3:10-11 :
 - a. 十字架上でのキリストの死は、すべての文化のさまざまな面を破棄し、終わらせました——エペソ 2:15。
 - b. 新しい人の中に、異なる文化的な区別が継続して存在する可能性はありません

——コロサイ 3:10-11。

3. キリストの平安にわたしたちの心の中を裁定させるときはいつも、この平安はすべての文化的な意見を征服します—— 15 節。

D. 文化がキリストの置き換えとなるように、キリストは文化の置き換えとすることができます—— 4, 10-11 節：

1. わたしたちはキリストを生きる時、自然に文化から逃れ、わたしたちがそれによって生きるそのキリストは、自動的に文化に置き換わります。これがコロサイ人への手紙における啓示です——ピリピ 1:21 前半、コロサイ 1:19, 2:9, 3:4, 10-11。
2. キリストはわたしたちをご自身に和解させました。今やわたしたちは彼を生き、彼にわたしたちの文化のあらゆる面に置き換わっていただくべきです—— 1:20, 3:4, 10-11。

E. わたしたちは真実な祈りを経験するときにはいつも、わたしたちの文化の外にいます。特に、わたしたちの文化的な意見の外にいます—— 4:2-3：

1. わたしたちは真実な祈りを持ってば持つほど、わたしたちの文化的な意見の外におり、主と一つ霊であるという経験をますます持ちます—— I コリント 6:17。
2. わたしたちは真実な方法で他の人と祈るとき、一人の新しい人の実際に触れ、新しい人がただキリストだけで構成されていること、この領域の中には文化の違いがないことを認識します——コロサイ 4:2-3, 3:10-11。